証券コード:5900

株式会社ダイケン

_{株主の皆様へ} 第66期 事業報告書

平成25年3月1日~平成26年2月28日

Contents

株主の皆様へ・・・・・	1
売上高の概況・・・・・	2
財務諸表・・・・・・・・	3
製品のご案内・・・・・	5
会計情報・・・・・・	6

株主の皆様へ

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお喜び申しあげます。 平素は格別のご支援を賜り厚くお礼申しあげます。

さて、当社第66期事業年度(平成25年3月1日から平成26年2月28

日まで)における事業の概況をご報告申しあげます。

当事業年度におけるわが国経済は、日銀の大規模な金融緩和と政府による積極的な経済対策の効果により公共事業が増加し、個人の消費や輸出の持ち直し等もあり、緩やかな回復基調で推移いたしました。一方で、長期化する海外の政治経済の問題と共に新たな紛争の発生もあり、最終盤には消費増税前の駅け込み需要もありながら、景気の先行きについては依然として不添明な批判で推移いたしました。

行きについては依然として不透明な状況で推移いたしました。 建築金物業界におきましては、需要先の建築業界では被災地の復興 需要をはじめ、政府の住宅取得支援策や低金利水準が継続されている ことにより、年度末に集中しているもの、戸建やマンション等の着 工が堅調に推移し、民間設備等におきましても回復傾向となっており ます。しかしながら、当業界の先行き需要に対するシェア確保のため の企業間競争は厳しく、消費増税前の急な駆け込み需要は職人不足に

興る着りめ

よる施工の遅れや、材料の問題、運搬需給の逼迫など業界の構造的問題をあらわにし、経営環境は 依然として厳しい状況が続きました。

このような中、当社は遊休工場でありました千葉工場(佐倉市)を利用してピット、グレーチング等の一部生産を開始し、関東及び東北地域における納期等のサービス向上に努めました。また、代理店への説明会をはじめ、設計段階でのPRを積極的に実施し、専任スタッフによりリフォーム関係の展示会にも積極的に参加し、設計事務所、官庁関係、デベロッパーや、リフォーム関係へのPRに努めてまいりました。

生産部門では、千葉工場を加えた国内7工場が担当するそれぞれの製品における製造原価の低減及び収益の確保に向け取り組んでまいりました。

以上の結果、当事業年度の売上高につきましては、前事業年度比1.7%増の105億15百万円となりました。利益面では、販売管理費の削減に取り組みましたが、原材料費の高止まりに加え円安による輸入材が製造原価を押し上げる要因となりました結果、営業利益は前事業年度比7.5%減の8億0百万円、経常利益は前事業年度比6.7%減の8億7百万円となりました。当期純利益は、前事業年度と比べ13.1%減の4億75百万円となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(セグメント売上高): 当事業年度(自 平成25年3月1日 至 平成26年2月28日)

セグメントの名称	金額(千円)	前年同期比(%)	構成比(%)
建築関連製品	10, 374, 101	101.8	98. 7
不 動 産 賃 貸	141, 041	95. 5	1.3
合計	10, 515, 143	101.7	100.0

(建築関連製品)

建築関連製品につきましては、戸建住宅関連では高気密点検口や床下収納庫の需要が堅調であります。また、賃貸集合住宅の新築ではゴミ収集庫の需要や自転車置き場のルーフ及びラックの製品に対し拡販してまいりました。また、中小のオフィスビルやリフォーム等の市場向けに施工性の良いアルミ製軽量庇や木目調の外装ルーバー等が堅調に推移いたしました。

エクステリア関連では、鋼製物置が震災地域で簡易倉庫としての需要が継続しており、備蓄資材の保管等の需要が高まっております。

このような中、消費増税の駆け込みや工事職人不足による工期遅れなども視野に入れ、需給バランスを考慮した生産体制に留意しながら、営業活動の強化に努めてまいりました。その結果、売上高は103億74百万円と前事業年度に比べ1億82百万円(1.8%)の増収、セグメント利益(営業利益)は10億24百万円と前事業年度に比べ78百万円(7.1%)の減益となりました。

(不動産賃貸)

不動産賃貸関連につきましては、法人向けテナントは安定した収益を確保するものの、収益の主力でありますワンルームマンションについては、建物、設備の経年劣化による営繕費用等が今後の課題とする中、中小を含めた法人需要の伸び悩みと学生等の単身者世帯の縮小が続く中、近隣の小規模開発の新築賃貸住宅との競合もあり、入居者の獲得に向け厳しい状況が続いてよります。その結果、売上高は1億41百万円と前事業年度に比べ6百万円(4.5%)の減収、セグメント利益(営業利益)は68百万円と前事業年度に比べ9百万円(15.4%)の増益となりました。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご理解をいただき、ご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申しあげます。

平成26年5月

代表取纬役社長 藤 周 洋 一

売上高の概況

■ 製品分類別の売上高

(単位:千円)

/ 唱			\	期	別	前事業年度 (平成24年3月1日から 平成25年2月28日まで)	当事業年度 (平成25年3月1日から 平成26年2月28日まで)	対前期増減
廷	Ė	築		金	物	4, 385, 302	4, 477, 184	91, 881
夕	1	装	用	建	材	1, 557, 950	1, 734, 533	176, 582
建					材	5, 943, 253	6, 211, 717	268, 464
エ	ク	ス	テ	IJ	ア	3, 491, 171	3, 234, 065	△257, 106
そ		(の		他	757, 261	928, 318	171, 056
/]	\			Ē	計	10, 191, 687	10, 374, 101	182, 414
不	動	産	賃	貸	計	147, 689	141, 041	△6, 647
1	7			Ē	計	10, 339, 376	10, 515, 143	175, 766

■ 主要品目及び売上構成比率

			売 上 構	成比率
区	分	主 要 品 目	前事業年度 (平成24年3月1日から (平成25年2月28日まで)	当事業年度 (平成25年3月1日から (平成26年2月28日まで)
建築	建築金物	点 ドハカピマット・グ 調 を 金 の 他 建 築 を	% 42. 4	% 42. 6
関	外装用建材	外装パネル金属製笠木目隠しパネルその他外装用建材	15. 1	16. 5
連	建	材	57. 5	59. 1
製品	エクステリア	自転車置場物ガレーンホームタンク門原アア	33.8	30.8
	そ の 他	施 エ ホームセンター向け商品 そ の 他	7.3	8.8
	小	計	98.6	98. 7
不	動産賃貸計	不 動 産 賃 貸	1.4	1. 3
	合	計	100.0	100.0

財務諸表

■ 貸借対照表

(単位:千円)

資	産	<u>の</u>	部		負		<u></u> の	\ I I	<u>业:下户。</u> 部	
	庄				只	貝		- 市士	当事業年	帝士
科	1	前事業年度末 (平成25年2月28日)		科		目	前事業年	月28日)	(平成26年2月	28日)
流動資	産	7, 732, 333		流動		債	2, 678,		2, 843,	
現金及び		2, 434, 732			払 🗦	手 形	460,	267	485,	793
受 取 手		2, 037, 970		買	掛	金	1, 341,	544	1, 454,	273
電子記録		43, 347	637, 912	未	払	金	150,	157	209,	118
売 掛	金	1, 885, 805		未	払 輩	も 用	132,	762	132,	095
商	品	9, 755		未払	法人	税等		182	262,	
製	品	626, 468			消費			268		605
原材	料	327, 699		前	受	金	00,	_		038
仕 掛	品	203, 126		預	ŋ	金	20	859		154
貯 蔵	品	26, 293		前	受り					
前払費		7, 746	,					291		991
繰延税金		126, 613			与 引		1	667	204,	
未収入		2, 136			賞与引			000		000
その	他	1,826	,	_そ.	の	他		421		312
	金	△1, 190		固定		債		990	197,	
固定資	産	5, 511, 501	5, 615, 976	役員i	退職慰労	引当金	70,	775	80,	775
有形固定資		4, 559, 184		繰延	E税金	負債	35,	354	59,	784
建	物	2, 224, 478		そ	\mathcal{O}	他	60,	860	57,	382
構築	物	41, 772		台 /	债 合	計	2, 845,	112	3, 041,	125
機械及び		181, 633								743
車両運掘		8, 077			純	資	産 (カ	部	
工具、器具及		56, 652		株主	資	本	10, 323,	442	10, 716,	345
土油机后	地	2, 046, 400		資	本	金		524	481,	
建設仮		169			剰え	_		398	250,	
無形固定資		85 , 994 67, 328			本 準			802	249,	
		l	,		他資本		210,	596	210,	596
電話加えるの	へ惟他	13, 848 4, 818			三剰る		9, 645,		10, 039,	
投資その他の		866, 322			: **! *			381	120,	
投資で配め		402, 284			並 他利益		1			
関係会社		20, 000					9, 525,		9, 918,	
出資	金金	2, 475			定資産圧		F =	803	F 500	767
破産更生債		2, 410	862		途積		7, 500,		7, 500,	
長期前払		7, 415			越利益		2, 024,		2, 418,	
保険積		373, 894			己 株		△54,		△54,	
会員	工権	42, 961		評価・技	換算差	額等	74,	979	118,	882
云 貝 そ の	他	27, 311		その他有	価証券評価	玉差額金	74,	979	118,	882
	当 金	$\triangle 10,020$		純資	愛産合	計	10, 398,	421	10, 835,	227
資 産 合	計	13, 243, 834	13, 876, 653	負債	純資産	合計	13, 243,	834	13, 876,	653

⁽注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

■ 損益計算書

(単位:千円)

							(十四:111)
	科			目		前事業年度 (平成24年3月1日から) 平成25年2月28日まで)	当事業年度 (平成25年3月1日から) 平成26年2月28日まで)
売			上		高	10, 339, 376	10, 515, 143
売		上	原		価	6, 689, 559	6, 937, 938
	売	上	総和	益		3, 649, 817	3, 577, 205
販	売 費	及 ひ	: 一般	管 理	費	2, 784, 133	2, 776, 259
	営	業	利	益		865, 684	800, 945
営	業		外	収	益	29, 337	33, 732
営	業		外	費	用	29, 916	27, 626
	経	常	利	益		865, 104	807, 051
特		別	利		益	182, 008	_
特		別	損		失	56, 035	_
	税引	前当	期 純	利 益		991, 078	807, 051
法	人税、	住戶	己税 及	び事業	税	385, 571	326, 937
法	人	税	等 調	整	額	58, 213	4, 400
	当	期	純 利	益		547, 293	475, 713

⁽注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

■ キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

科目	前事業年度 (平成24年3月1日から (平成25年2月28日まで)	当事業年度 (平成25年3月1日から) 平成26年2月28日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	665, 162	591, 010
投資活動によるキャッシュ・フロー	309, 788	△201, 501
財務活動によるキャッシュ・フロー	△70, 353	△82, 563
現金及び現金同等物に係る換算差額	160	1, 183
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	904, 757	308, 129
現金及び現金同等物の期首残高	794, 975	1, 699, 732
現金及び現金同等物の期末残高	1, 699, 732	2, 007, 862

⁽注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

パーソナルからパブリックスペースまで 街と人の本当の暮らしやすさを支える ダイケンの景観創造商品

毎日の暮らしを快適に維持し続けるために、そこには常に最新の技術と工夫があります。 普段はあまり気にかけない「問題がなくて当然なもの」への配慮こそ、本当の意味での 快適さを支えているといえます。

ダイケンでは現場からのフィードバックをもとに、より優れた製品の研究・開発を行っております。

あらゆるシーンでの「あたりまえ」を実現するダイケンの商品ラインナップを、ぜひ ご活用ください。



自転車ルーフ&ラック



有孔折板「トップクリーン」



アルミ 庇「RS-KT」



床下収納庫「PKT」

■環境金物 ●エントランス/設備金物 集合郵便受/宅配ボックス/パーソナルボッ クス/消火器ボックス エコキャッチ/引戸用クローザーシステム/ インテリアドアハンガー/ドアハンガー/カ ーテンレール/ピクチャーレール ●エクステリア 自転車置場ルーフ/スライドラック/二段式 自転車ラック/自転車ラック/ガレージ/大 型伸縮門扉/連棟物置/ゴミ収集庫 ■現場金物 ■一般住宅 ●エクステリアミニ物置/物置/伸 笠木・水切/外装目 隠しパネル/外装ル 縮門扉/屋外用灯油 ーバー/庇/外装パ タンク/プロパンガ ネル/懸垂幕装置 ス容器収納庫 ●内装・外装 天井点検口/壁点検 口/床点検口/体育 ■その他 館用フロア換気ロ/ ピット蓋/グレーチ 重量戸車/ロール成 ング/玄関マット/ 型品/ロック&セキ 天井ルーバー/エア ュリティ

コン用排水パイプ

会社情報

■ **会社の概要**(平成26年2月28日現在)

商号株式会社ダイケン設立年月日昭和23年3月26日資本金481,524,000円従業員数306名

■ 役 員(平成26年5月22日現在)

代表取締役社長 洋 藤 出 井 浩 常 務 取 締 役 松 治 締 役 淵 敦 取 田 己 役 取 締 北 Ш 淳 締 役 取 北 脇 昭 常 監 芳 \equiv 勤 杳 役 小 畑 監 坴 孝 社 外 杳 役 冏 部 社 外 監 杳 光 役 橋 田 正

■ **拠点紹介**(平成26年5月22日現在)

太 衦 **〒**532−0033 大阪市淀川区新高2-7-13 札幌支店 $\pm 004 - 0801$ 札幌市清田区里塚一条1-9-1 東京支店 〒130-0024 東京都墨田区菊川1-12-5 名古屋支店 愛知県一宮市丹陽町伝法寺4360-9 $\pm 491 - 0822$ 大阪支店 〒532-0033 大阪市淀川区新高2-7-13 盛岡営業所 〒020-0066 岩手県盛岡市上田2-12-31 (工藤第2ビル3F-A) 仙台営業所 〒983-0034 仙台市宮城野区扇町5-11-26 埼玉営業所 さいたま市北区宮原町4-57-7 (斉藤本館ビル4F) 〒331-0812 神奈川営業所 $\pm 220 - 0023$ 横浜市西区平沼1-5-7 静岡営業所 T422-8036 静岡市駿河区敷地2-9-20 岡山営業所 〒709-0614 岡山市東区竹原2186 広島営業所 〒730−0806 広島市中区西十日市町2-19 (パレ計本1F) 福岡営業所 ₹812-0888 福岡市博多区板付1-3-6 東京西出張所 **T**207-0015 東京都東大和市中央4-962-12-101 千葉出張所 T 285-8650 千葉県佐倉市青菅1042-12 室蘭工場 北海道室蘭市中島町4-15-3 〒050-0074 **T**286-0225 千葉県富里市美沢11-1 成 田 工 場 千 葉 工 場 **T**285-8650 千葉県佐倉市青菅1042-12 +三工場 **〒**532−0021 大阪市淀川区田川北2-5-67 兵 庫 工 場 **〒**675−2101 兵庫県加西市繁昌町534-1(加西工業団地内) 出 山 工 場 岡山市東区竹原2186 〒709-0614 〒708-0844 岡山県津山市瓜牛原757-2 (津山中核工業団地内) 津山工場

株 主 メ モ

業 事 年 度 期末配当金受領株主 定 中間配当金受領株主 В

定 定時株主総会 株主名簿管理人

特別口座の口座管理機関

捙 絡 先 毎年3月1日から翌年2月末日まで

2月末日

8月31日(中間配当を実施する場合)

毎年5月

三菱UFJ信託銀行株式会社

三菱UF I 信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号

TEL. 0120-094-777 (通話料無料)

上場証券取引所 告 方 公 法

東京証券取引所 JASDAQ (スタンダード)

電子公告により行う

公告掲載 http://www.daiken.ne.jp/ir/koukoku.html (ただし、電子公告によることができない事故、その他) のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に 公告いたします。)

株式に関するお手続きについて

証券会社でお取引をされている株主様

お手続き お問い合わせ先	お取引のある証券会社
お手続き内容	住所・氏名等のご変更、単元未満株式の買取請求、配当金受 取り方法のご指定、相続に伴うお手続き等
留意事項	未払配当金のお支払いにつきましては、株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部が承ります。

特別口座に記録されている株式をお持ちの株主様

お手続き お問い合わせ先	三菱UF J信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL. 0120-094-777(通話料無料)
手続用紙のご請求方法	●音声自動応答電話によるご請求TEL. 0120-244-479 (フリーダイヤル)●インターネットによるダウンロード http://www.tr.mufg.jp/daikou/
お手続き内容	特別口座から一般口座への振替請求、住所・氏名等のご変 更、単元未満株式の買取請求、配当金受取り方法のご指定、 相続に伴うお手続き等
留意事項	①特別口座では、株式の売却はできません。売却するには、 証券会社に口座を開設したうえで株式の振替手続きが必 要となります。 ②配当金の受領方法として株式数比例配分方式はお選びいた だけません

特別口座について

株券電子化前に証券保管振替機構(ほふり)を利用されていなかった株主様のご所有株式は、 三菱UFJ信託銀行株式会社に開設された口座(特別口座)に記録されています。 特別口座の詳細につきましては、上記三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部にお問い 合わせください。

ニュースメール配信サービスのご案内

当社では、ホームページにニュースリリースや新しいコンテンツが掲載された際に、ご登録者 の皆様にそのタイトルとURLを電子メールにてお知らせするサービスを行っております。 (ニュースメール配信サービス)

ご希望の株主様には、こちらのサービスの送信先メールアドレス(携帯電話のメールアドレス 不可) を、当社ホームページ (http://www.daiken.ne.jp/) または、ディア・ネットサービス (https://www.dirnet.jp/) から簡単にご登録 (無料) いただけます。